

令和7年4月2日

幸泉汽船株式会社の「SDGs宣言」策定支援について ～「とくぎんSDGsサポート」～

トモニホールディングスグループの徳島大正銀行は、SDGsの達成に取り組んでいるお客さまをご支援するため、「とくぎんSDGsサポート」^(注)を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、幸泉汽船株式会社（徳島県阿南市、代表取締役：幸泉 善彦）がSDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心は高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出に繋がることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行では、今後も地域金融機関として、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するとともに、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

記

1. 企業概要

企 業 名	幸泉汽船株式会社
所 在 地	徳島県阿南市日開野町中居内 392 番地 3
代 表 者	代表取締役 幸泉 善彦
業 種	船舶貸渡業

※SDGs宣言の詳細については別紙をご参照ください。

(注)とくぎんSDGsサポートについて

とくぎんSDGsサポートは、チェックシートに回答いただくことで、お客さまのSDGsへの取り組み状況を客観的に診断し、当行がお客さま独自の「SDGs宣言」策定をサポートする法人さま向けのサービスです。

以 上

(ご参考) 当行のSDGsへの取組状況については、ホームページで公開しております。

(<https://www.tokugin.co.jp/about/region/sdgs.html>)





幸泉汽船株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組を行ってまいります。

2025年4月2日
幸泉汽船株式会社
代表取締役 幸泉 善彦

SDGsの達成に向けた取組

◆ 海上輸送における安全性の確保

安全な運航が確保出来るような仕組みづくりを構築し、安心・安全な海上輸送を実現します。

【主な取組】

- ・計画的かつ継続的な船員教育により船舶管理の向上
- ・定例安全会議を実施し、船員と共有することで無事故の実現
- ・船内カメラを利用した荷役作業の確認



◆ 環境に配慮した運航

海洋環境に配慮した輸送を行うことで、海洋資源への負荷低減を目指します。

【主な取組】

- ・耐熱塗料の使用により電力使用量を削減し、使用燃料を抑制
- ・新造船には環境に配慮したエンジン導入



◆ 地域社会への貢献

「ふなどころ阿南まちづくり協議会」の一員として、地域社会への貢献に向けた取り組みを実施します。

【主な取組】

- ・地域行事への積極的な協賛・参加
- ・地元学生に対しての船内見学や企業説明の実施



◆ コンプライアンスの徹底

コンプライアンス意識の向上に努めることで、規則や作業基準の遵守を徹底してまいります。

【主な取組】

- ・各種規定の遵守による事故防止の徹底
- ・安全会議等の実施によるコンプライアンスマインドの醸成



SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。「誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です(2015年9月に国連で採択)。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。

